

## アドビ、「Acrobat Studio」（日本語版）の一般提供を開始

～ Acrobat Pro の PDF 機能に加え、AI 搭載ワークスペース、そしてコンテンツ制作までを統合～

- 新プラットフォーム「Acrobat Studio」の日本語版を提供開始し、生産性と創造性を変革
- 新機能「PDF スペース」が、PDF ファイルや web サイトなどの複数ドキュメントを集約し、パーソナライズされた AI アシスタントを備えた共有可能な対話型ナレッジハブに変換。PDF は静的なファイルから、インサイトの獲得、アイデア出し、推奨の提示、情報の統合ができる動的な環境へと進化
- 月額 3,300 円からの「Acrobat Studio」のサブスクリプションで Acrobat Pro、Acrobat AI アシスタント、PDF スペース、Adobe Express のプレミアムプランの全機能が利用可能に



【2025 年 12 月 10 日】

アドビ株式会社（本社：東京都品川区、社長：マニンダー ソニー、以下アドビ）は本日、AI を活用した新プラットフォーム「[Acrobat Studio](#)」の日本語版の一般提供を開始したことを発表します。

生産性と創造性を変革する Acrobat Studio は、PDF 編集や電子契約などの基本機能に加え、AI による複数ファイルの要約・分析ができる「PDF スペース」、そして Adobe Express によるコンテンツ制作を一つの環境で実現します。Acrobat Studio の新プランは、月額 3,300 円からのサブスクリプションで利用いただけます。

### あらゆるデジタルドキュメントを対話型のナレッジハブへ

Acrobat Studio は、Acrobat AI アシスタント、PDF スペース、Adobe Express Premium のコンテンツ作成ツール、そして Acrobat Pro に搭載されている信頼の PDF ツール群やアドビ製品をシームレスに統合します。 静的なファイルを、動的な対話型ナレッジハブに変えることで、ビジネスプロフェッショナルから個人ユーザー、学生にいたるまで、あらゆる人が AI を活用して仕事を進める方法を再定義します。

### Acrobat Studio に含まれる主な機能と利点

Acrobat Studio を使用して、ユーザーは、PDF、その他のドキュメント（Word、PowerPoint、会議の議事録など）、web サイトを利用し、より生産的に作業を遂行することができます。

- 「PDF スペース」：複数の PDF や web サイトなどのドキュメントをひとつのワークスペースに集約し、対話型ナレッジハブに変換します。ユーザーは、エージェント型 AI アシスタントに質問して回答や提案を得ることができます。回答にはクリック可能な引用が付き、出典を確認できるため、情報の検証が容易です。PDF スペースは共有することができるので、チームで共通のナレッジハブと対話してインサイトを得たり、コラボレーションすることが可能です。
  - **AI アシスタントをカスタマイズ**：PDF スペース内の AI アシスタントには、「インストラクター」「アナリスト」「エンターテイナー」といった特定の役割を割り当てることができます。例えば、「インストラクター」の役割を持たせて構築された AI アシスタントは、教師が生徒に説明するようなスタイルで情報を提示します。またユーザーが独自に役割を定義してアシスタントをカスタマイズすることも可能です。これにより目的に応じて、ドキュメントの要約、質問への回答、さらなる探究領域の提案など、適切なアウトプットを受け取ることができます。
- **Adobe Express で手軽にコンテンツ制作**：Acrobat Studio では、Adobe Express プレミアムプランの全機能とアセットにアクセスすることが可能です。プロがデザインしたテンプレートなどを活用したり、Adobe Acrobat の画面上で「画像を生成」、「画像を編集」、

「画像の背景を削除」といった機能を活用して、コンテンツを素早く簡単に作成し共有することができます。

- **信頼の PDF ツール**：Acrobat Studio には、何億人ものユーザーに利用されている Acrobat Pro の業界最高水準の PDF 機能がすべて統合されています。PDF の編集、ファイル結合、紙文書のスキャン、契約書や合意書への電子署名、墨消し、比較、保護など、幅広い作業に対応可能です。

2025 年にアドビが実施した、文書・資料作成を行うビジネスパーソン 1,000 名を対象とした調査によると、全体の 54.3% が業務における生成 AI の活用に好意的な姿勢を示し、その中でも 70% 以上が、生成 AI による業務効率化に期待を寄せています。職種別では、特に企画・マーケティング職、クリエイティブ職、IT 技術者が生成 AI 活用の意向が高いことがわかりました。

一方で、生成 AI の活用にあたっては、「ハルシネーション（63.2%）」や「セキュリティへの懸念（58.7%）」といった課題が挙げられ、生成される情報の正確性や安全性に対する懸念が導入の障壁になっていることが明らかになりました。

アドビ株式会社 Document Cloud プリンシパルプロダクトマーケティングマネージャーである立川太郎は次のように述べています。

「Acrobat Studio は、業界標準の PDF 機能に加え、AI を活用したドキュメント分析から、コンテンツ制作までを一つの環境で実現する新しいプラットフォームです。PDF スペースはドキュメントを対話型ナレッジハブに変革し、よりスマートかつ迅速な働き方を実現することで、業務の生産性と創造性の向上に寄与します。これにより、PDF をはじめとするデジタルドキュメントが再定義され、新たな価値を生み出す原動力になると確信しております。」

## 安心の設計と AI 倫理

PDF は、個人や組織が最も重要な情報を保持するフォーマットです。アドビが PDF を提供開始してから 30 年以上が経った今でも、Acrobat は PDF の読み取り、編集、変換のスタンダードであり続けています。

Acrobat Studio は、透明性・コントロール・セキュリティを徹底した設計により、最先端の暗号化、セキュアなサンドボックス環境、コンプライアンス対応機能、ソフトウェアの導入や更新を一括で管理、展開できる集中型デプロイを実現します。Acrobat Studio は、ユーザーが指定したドキュメントのみを分析し、対象文書内の情報ソースに直接リンクするクリック可能な引用を提示しま

す。これによりユーザーは AI を安心して利用できます。また、アドビは顧客データを AI モデルの学習に使用せず、サードパーティーベンダーによる使用も禁止しています。

## 価格と提供時期

Acrobat Studio（日本語版）は、本日より提供を開始します。7 日間の無料トライアルでは、 Acrobat Pro、Acrobat AI アシスタント、PDF スペース、Adobe Express プレミアム機能を無制限にご利用いただけます。価格は、個人向けプランが月額 3,300 円（税込）、チーム向けプランが月額 3,960 円（税込）から提供しています。詳細については [こちら](#)をご覧ください。

※Acrobat Studio の使い方やユースケースの詳細については [アドビブログ](#) でも紹介しています。

## ■ 「アドビ」について

アドビはデジタル体験を通じて世界に変革をもたらします。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト（<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>）をご覧ください。

© 2025 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.